

まち歩きマップ 4

あなたの笑顔にであいたい 木喰仏と屏風岩めぐり

ルートガイド	⑤道の駅いながわ	270m 4分	①天乳寺	600m 9分	②相撲力士の碑	200m 3分	③屏風岩	50m 1分	④大江丸の句碑	520m 8分	⑤東光寺	900m 13分	コース周遊 2.6km 1時間30分

⑤道の駅いながわ

①天乳寺

川床口バス停

②相撲力士の碑

③屏風岩

④大江丸の句碑

⑤東光寺

大井バス停

至 多田銀銅山

猪名川町マスコットキャラクター いなぼう

木喰仏

猪名川と屏風岩

木喰仏と屏風岩めぐり コースの見どころ



もくじきぶつ

ゆぎょうそう もくじきみょうまんしょうにん

『木喰仏』とは、江戸時代の遊行僧、木喰明満上人が彫り残した仏像のことです。木喰上人は、22歳で出家し、56歳の時に日本廻国の旅に出ました。60歳を過ぎた頃から仏像を彫り始め、93歳でこの世を去るまで、全国各地に千体以上の仏像を残しています。現在の猪名川町には90歳の時に訪れ、「微笑仏」と呼ばれる最晩年の円熟した作品を残しています。



⑤⑥ 道の駅いながわ Tel072-767-8600 定休日：水曜日

施設全体の建物は、お天気をモチーフにしています。屋根にご注目下さい。トイレ→傘（雨）、お土産物や特産品が買える「地域農業情報センター」→虹、猪名川町名物の十割そばを食べたり、そば打ち体験ができる「そばの館」→風、地元の野菜を直売している「農産物販売センター」→太陽、この4つの建物は雲のアーケードによって結ばれています。

毎週 土・日・祝日の午前10時～午後3時は「地域農業情報センター」で、猪名川町観光ボランティアガイドが町内のおすすめスポットをご案内しています。

①天乳寺 Tel072-768-0434 (1日以上前に要事前予約)

准胝観音を安置し、昔はお乳がよく出る観音様として、信仰をあつめました。木喰上人が彫られた、「自刻像」「得大勢至大菩薩立像」「聖観世音大菩薩立像」の3体の木喰仏が残されています。自刻像の髭や足の爪の墨は寺子屋の子どものイタズラだと言われています。

また、2体の菩薩像は、一本の松の木を縦割にして彫られており、背中合わせにすると、ぴったりとくっつきます。



②相撲力士の碑

古くから武道、農耕儀礼、神事として行われていた相撲は、江戸時代後期、体力づくりや娯楽として、猪名川町域でも盛んに行われました。町内には活躍した力士の碑が全部で22基あり、ここには、嘉永2年（1849）に門弟によって建てられた神楽山勇蔵の碑を見ることができます。



③屏風岩・④大江丸の句碑

「摂津名所図会」にも紹介された北摂第一の名勝「屏風岩」は、高さ30m、幅100mにも広がる岩壁が屏風を立てたように連なっています。春は桜、夏は蛍、秋は紅葉、冬は雪景色と四季折々に自然の豊かな姿を見せてくれます。また、里道脇には、寛政9年（1797）に大坂の俳人 大江丸が屏風岩の新緑を見て詠んだ句碑『若葉まで 百年ののち ここに来む』があります。



⑤東光寺 Tel072-766-0831 (要事前予約) 拝観料300円

源頼光が大江山の鬼退治の際、戦勝祈願をしたと伝わる薬師如来が安置されています。東光寺の境内には、木喰上人が生きた檜の巨木に彫られた立木子安観音立像が目に入ります。明治時代に雷が落ち上部が枯れたため覆屋に収められています。また、薬師堂には、「自刻像」「十王坐像」「葬頭河婆坐像」「白鬼立像」など13体の木喰仏が並んでいます。